令和6年度 ひきこもり支援者向け研修

先進事例紹介 支援団体編



ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支える人材を 育成する研修を下記のとおり開催いたします。

対象者

都内に活動拠点があり、ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支援する団体や 行政機関等の支援者の方、今後支援をする予定の方

研修内容

『先進事例紹介』

1 支援団体編

日時:令和6年11月25日(月) 午前10時00分~午後12時00分

講師:ジャーナリスト 池上 正樹氏

特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 理事長 田中 敦氏

内容(予定): メタバース居場所について

~メタバース空間を用いた居場所の可能性と活動の取組み~

2 行 政 編

日時:令和6年11月25日(月) 午後2時00分~午後4時00分

講師:墨田区 福祉保健部 厚生課 生活支援・相談支援担当

内容(予定): 墨田区におけるひきこもり支援事業の取組みについて

※講義内容は変更になることがあります。

受講者数

各40人程度

先着順のため、定員に達し次第締切といたします。結果は全員に通知します。 これまでに同一テーマ(先進事例紹介行政編または、支援団体編)を受講した方は原則と して受講できません。但し、受講枠に余裕があれば受講できる場合があります。希望する方 は事前に事務局までお問い合わせください。

オンライン研修(Zoomで開催します)

無料

本事業は東京都から(公財)東京都福祉保健財団が受託しています。

受講を希望する研修ごとに当財団ホームページ下記URLから申込フォームに 必要事項(氏名・所属名・電話番号・メールアドレス等)をご登録ください。 研修詳細は裏面をご覧ください。(URL:https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/)



東京都福祉保健財団 ひきこもり Q

講師紹介

1 支援団体編

通信社勤務を経て、フリーのジャーナリストに。ひきこもりや東日本大震災 などをテーマに精力的に取材を続けるとともに、兄弟姉妹の立場からひきこも り支援に取り組みメディアにも多数出演。国や地方自治体のひきこもり関連の 委員会委員を多数歴任している。著書に『ルポ「8050問題!』(河出新書)、



『ルポ ひきこもり未満』(集英社新書)、『ひきこもる女性たち』(ベスト新書)、『大人のひきこもり』 (講談社現代新書) など。

特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク 理事長 田中 敦氏

小学6年生時に転校した学校で「いじめ」に遭い、中学生から不登校となる。 高校には進学せず、そのまま在宅状態となる。その後民間私塾につくられた スクールに通い、似た境遇の人たちと出会い、人生のリカバリー過程を歩む。 遅れて高校から大学に進学。卒業後いったん仕事に就くもうまくいかず、大学



院を経て1999年にレター・ポスト・フレンド相談ネットワークを設立。2010年にNPO法人化し現 在に至る。

申込にあたっての注意事項

- ●受講にあたっては、Zoomの視聴環境の確保が必要です。詳細は当財団ホームページをご覧ください。受 講料は無料ですが、視聴環境確保のための経費(受講端末・インターネット通信料等)はご負担ください。 本研修ではビデオをオンにして受講していただきます。受講者の画像・氏名が共有されることを了承の上、 お申し込みください。
- ②申込には、受講者ごとに個別のメールアドレスをご登録ください。メールアドレスで個人の識別を行います。 同一の申込フォームに同一のメールアドレスで複数の申込があった場合、情報が上書きされ、正常な受付 ができませんのでご注意ください。申込から1週間が経過しても受講決定メールが届かない場合は、恐れ 入りますが事務局へご連絡ください。
- ③申込時にご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を 行い、本研修業務以外の目的で利用することはありません。
- ④研修当日に受講できなかった受講者は、後日、オンデマンド(録画映像)で受講することができます。あ らかじめオンデマンド受講を希望する場合は、その旨、申込時にお申し出ください。

問合せ先



公益財団法人東京都福祉保健財団

人材養成部福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当

〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階 Tel 03-6302-0319 e-mail: hikikomori@fukushizaidan.jp URL: https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/



東京都福祉保健財団